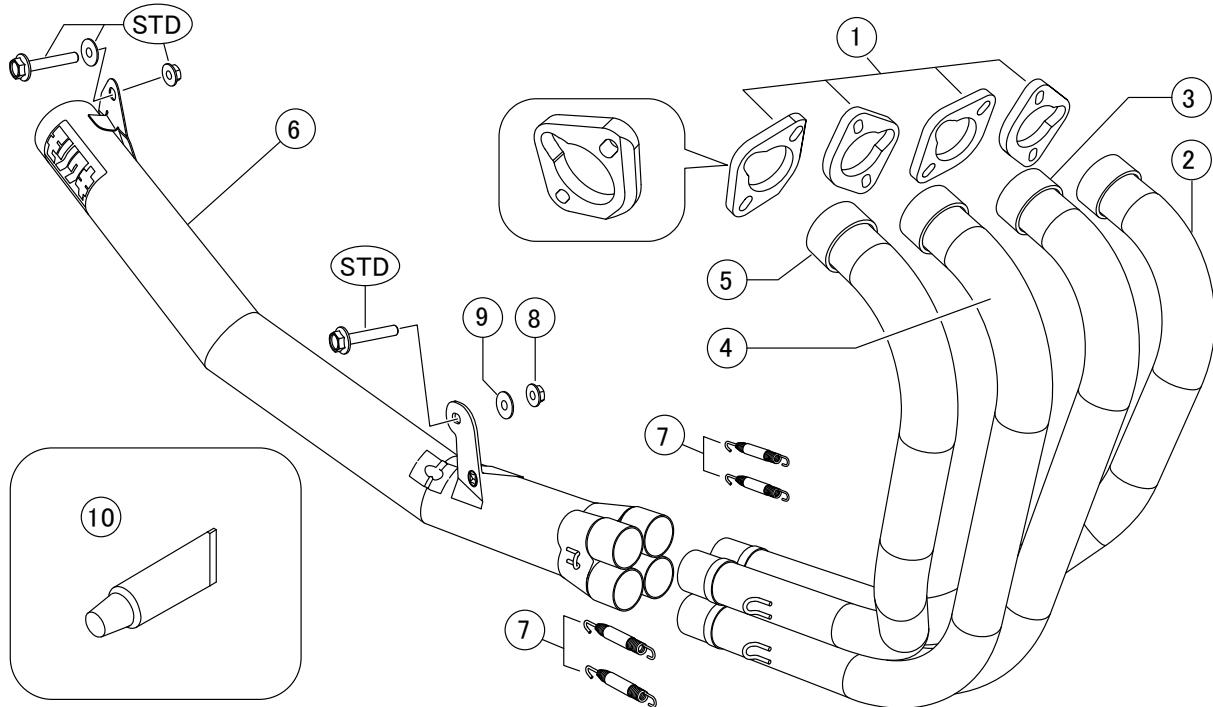


MORIWAKI ONE-PIECE BLACK / SUS

Honda CB400SF/SB '08-17

Part No. 01810-401E5-10 / 01810-441E5-00

【構成図】



※図中「STD」とは車両メーカーの純正部品のことであり、取り付けに再使用します。

【構成部品】

No.	部品番号	商品名	数	No.	部品番号	商品名	数
1	18112-401E5-00	E.X. フランジ	4	6	18210-401E5-10	テールパイプCOMP. BLACK	1
2	18110-401E5-10	フロントパイプ#1 BLACK	1		18210-441E5-00	テールパイプCOMP. SUS	1
	18110-441E5-00	フロントパイプ#1 SUS	1	7	OA02-08709-FH02	スプリング (ブラック)	4
3	18120-401E5-10	フロントパイプ#2 BLACK	1		OA02-08709-FH22	スプリング	4
	18120-441E5-00	フロントパイプ#2 SUS	1	8	982010-08000	フランジナットM8	1
4	18130-401E5-10	フロントパイプ#3 BLACK	1		94102-08000	ワッシャ 8	1
	18130-441E5-00	フロントパイプ#3 SUS	1	9	860-806-0600	液体ガスケットME30	1
5	18140-401E5-10	フロントパイプ#4 BLACK	1		取扱説明書、排出ガス試験結果証明書		1
	18140-441E5-00	フロントパイプ#4 SUS	1				

【製品仕様】

製品名	MORIWAKI ONE-PIECE BLACK/SUS	製品重量	6.1kg (STD 9.1kg)
適合機種	Honda CB400SF/SB (EBL-NC42)	オイル交換	本製品脱着不要
インジェクション	純正状態	オイルフィルター	本製品脱着要
エンジン仕様	純正状態	センタースタンド	使用不可
排気音量	近接騒音：93dB 加速騒音：73dB	JMCA認定番号	JMCA1109007001
		その他	排気触媒入

※規制値については JMCA ホームページをご確認ください。 URL <http://jmca.gr.jp/>

【取り付け工具】

ソケットレンチ	10mm	1本	メガネレンチ または ソケットレンチ	12mm	2本
トルクレンチ、軍手、ウエス、脱脂洗浄剤、スプリングブラー、モリワキメンテナンスマット					

取り付け手順

【純正部品の取り外し】

- ① マフラー バンドを緩めます。 (図 1-①参照)
- ② サイレンサー 固定のボルトを外し、サイレンサーを取り外します。 (図 1-②参照)
- ⚠ この時外したヒートガードは使用しませんので、保管して下さい。
- ③ フレーム下部のステー 固定のボルトを外します。 (図 1-③参照)
- ④ エンジンポート部のナットを外し、フロントパイプを外します。 (図 1-④参照)

純正マフラーは非常に重いので、床にモリワキメンテナンスマット等を敷き、落下時のキズ防止をお勧めします。

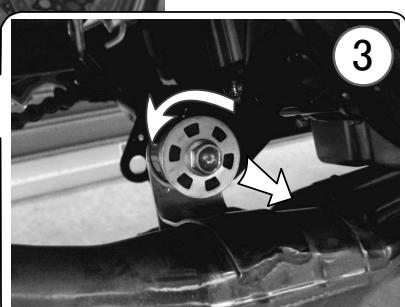
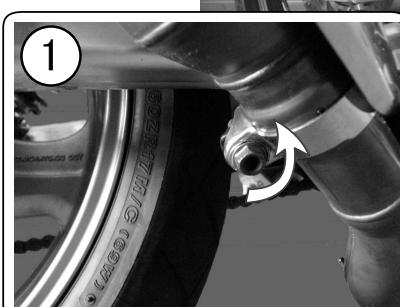
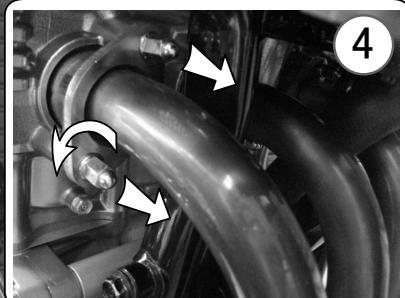
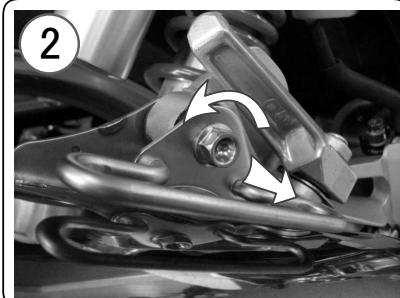


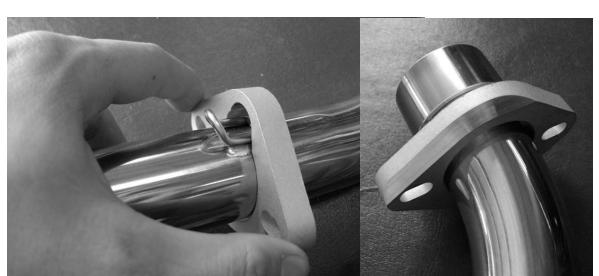
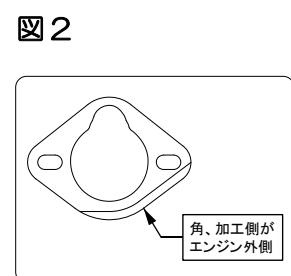
図 1

エンジンポート側のガスケットは再使用しますが、劣化が激しい場合は、ガスケットの交換をお勧めします。

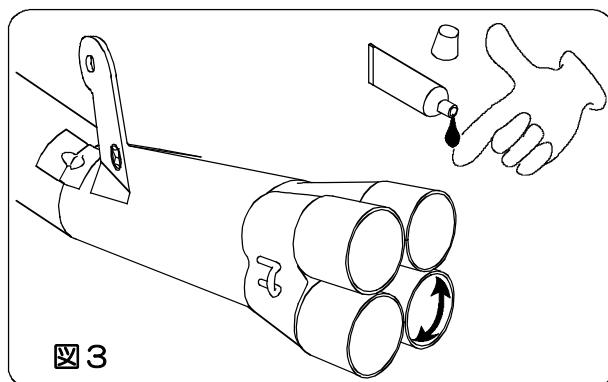
(ホンダ純正部品：18291-MN4-920)

【製品の取り付け準備】

- ① フロントパイプに付属のEX. フランジを通します。
おもてうらがあるので注意してください。
(図 2 参照)

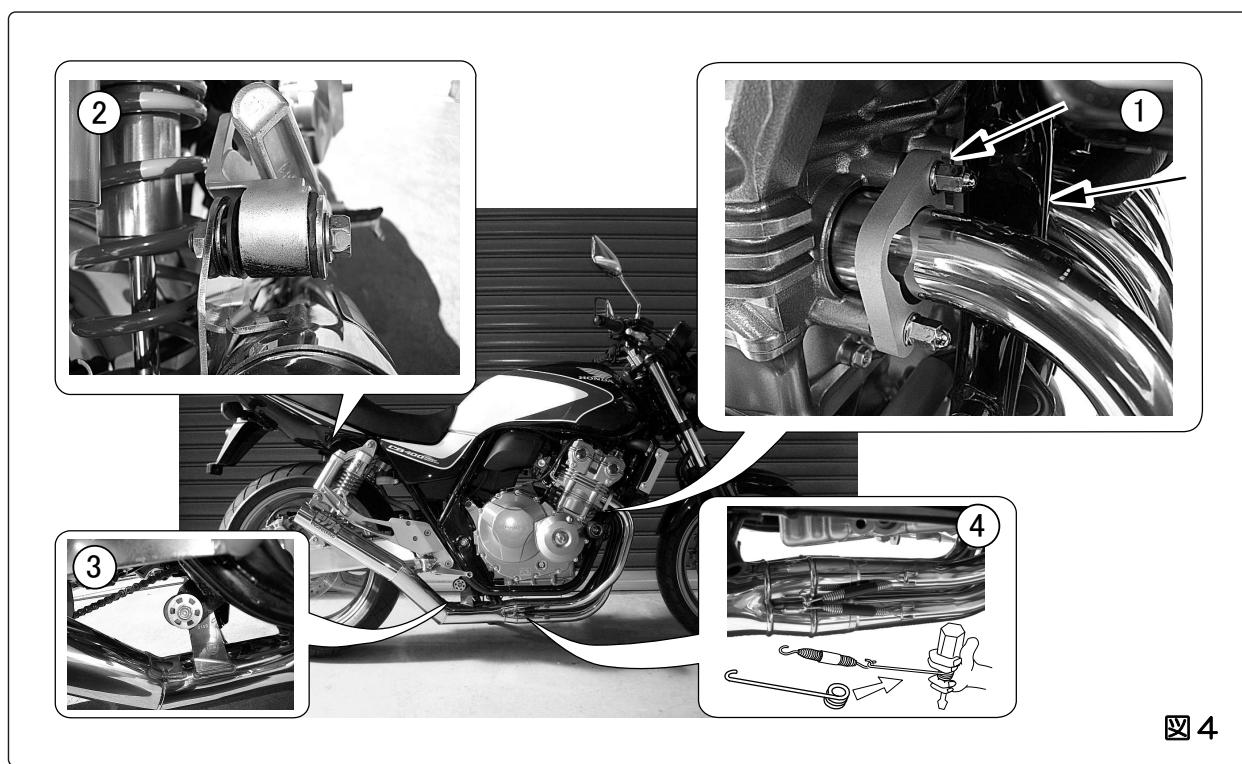


- ② テールパイプの差込部の内側にあらかじめシール剤を適量に薄く塗布し、差込部の排気ガス漏れを防止します。
(図3参照)



【製品の取り付け】

- ① フロントパイプの仮組みします。 (図4-①参照)
⚠ EX. フランジは、角が加工されています。フレームとの干渉を逃がす為です。
- ② テールパイプの組み込みと後方ボルトナットの仮組みします。 (図4-②参照)
- ③ テールパイプのフレーム下側ステーの仮組みします。 (図4-③参照)
- ④ パイプジョイント部のスプリングにより結合します。 (図4-④参照)



【取り付け仕上げ】

以下の順序で本締めしていきます。

- | | | |
|---------------------|-------------------|-------------------|
| ・エンジンポート側 EX.フランジ固定 | フランジナットM6 | 締め付けトルク (12[N.m]) |
| ・マフラー後方 (タンデムステップ側) | フランジボルト、ナットM8×48 | 締め付けトルク (22[N.m]) |
| ・フレーム下側 | フランジボルト、ナット M8×40 | 締め付けトルク (22[N.m]) |

各ボルトナット類の締め忘れが無いか確認します。
エンジンを始動し各部の排気漏れが無い事を確認します。

 エンジン排気ポート部分からの排気漏れがある場合は、今一度各部の締付けを緩め、エンジンポートくちに的確にじむ
ように締付けなおします。

 エンジン始動後 15 分程度は慣らし運転を行って下さい(吸音材の慣らし)。この時、白い排気ガスや、サイレンサー
の水抜き穴から水蒸気等が出る場合がありますが、性能上問題ありません。

同封の排出ガス試験結果証明書は、走行時にご携帯下さい。

本説明書は保管し、メンテナンス等の機会に活用するようにして下さい。

製品上の問題点、取り付け時の不明点等がありましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

記載内容、価格、仕様等は、製品改良のため、予告なしに変更する場合があります。



株式会社モリワキエンジニアリング
〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町 6656-5
Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152
WEBSITE <https://www.moriwaki.co.jp>

